

光・レーザー技術総合展

OPIE '24

あす開幕

パシフィコ横浜



「レンズ設計・製造展」には、各種レンズ材料、加工機などが集まる。前回開催は2023年。

「OPIE'24」は七つの「レーザー技術は情報通信、材料加工、計測など広範囲にわたって応用されている。近年、日本のレーザー技術は光通信や医療、美容などの分野で多く使われていく。レーザー学会が主催の「レーザーEXPO」では、各種レーザーや発光ダイオード(LED)、光源デバイス・モジュール、レーザー加工装置、モニタリング・計測機器などが集まる。最大規模で開催され、来場者は1万5000人を見込んでいる。

「レンズ設計・製造展」は「宇宙・天文光学EXPO」を併せて開催。計測機器や部品、システムが多数出展される。実演が行われます。本展は「レーザーEXPO」「レンズ設計・製造展」「光源・光学素子EXPO」「光と画像のセンサ&イメージングEXPO」の4つで構成されています。OPIEは科学分野から産業応用まで、さまざまなフィールドで活用される光技術を網羅的に俯瞰できる技術展示会として、その存在感を高めてきました。

7専門展、最大規模で開催

24日から26日までの3日間、光とレーザー技術の総合展示会「OPIE'24」(OPTICS & PHOTONICS International Exhibition 2024)が、横浜・みなとみらいのパシフィコ横浜で開催される。統括主催はOPI協賛会。開場時間は10時から17時まで。入場は無料だがウェブでの完全事前登録制。登録は展示会ホームページ(www.opie.jp)から行える。

「OPIE'24」は最新の光技術を網羅的に俯瞰できる技術展示会として、その存在感を高めてきました。また、同時開催の「OPIE'24」(今年16回開催)は、レーザー学会が主催する「レーザーEXPO」(今年16回開催)と併せて開催される。実演が行われます。本展は「レーザーEXPO」「レンズ設計・製造展」「光源・光学素子EXPO」「光と画像のセンサ&イメージングEXPO」の4つで構成されています。OPIEは科学分野から産業応用まで、さまざまなフィールドで活用される光技術を網羅的に俯瞰できる技術展示会として、その存在感を高めてきました。

ごあいさつ 運営事務局 島田 耕 (オプトロニクス社社長)



「OPIE'24」をパシフィコ横浜で開催いたします。今年、OPIEは過去最大規模となる12カ国・地域から、416社の企業・団体が558小間(2023年実績1536小間)で出展します。「求められる光技術、その期待に応える」というキャッチワードの下、高度情報社会を支える最先端の光関連製品・部品、システムが多数出展され、実演が行われます。本展は「レーザーEXPO」「レンズ設計・製造展」「光源・光学素子EXPO」「光と画像のセンサ&イメージングEXPO」の4つで構成されています。OPIEは科学分野から産業応用まで、さまざまなフィールドで活用される光技術を網羅的に俯瞰できる技術展示会として、その存在感を高めてきました。また、同時開催の「OPIE'24」(今年16回開催)は、レーザー学会が主催する「レーザーEXPO」(今年16回開催)と併せて開催される。実演が行われます。本展は「レーザーEXPO」「レンズ設計・製造展」「光源・光学素子EXPO」「光と画像のセンサ&イメージングEXPO」の4つで構成されています。OPIEは科学分野から産業応用まで、さまざまなフィールドで活用される光技術を網羅的に俯瞰できる技術展示会として、その存在感を高めてきました。

高度情報化社会を支える最先端 実演 求められる光技術、その期待に応える



「レーザーEXPO」では、最新のレーザー技術や応用製品が展示される。実演も行われます。

「レーザーEXPO」は最新のレーザー技術や応用製品が展示される。実演も行われます。また、同時開催の「OPIE'24」(今年16回開催)は、レーザー学会が主催する「レーザーEXPO」(今年16回開催)と併せて開催される。実演が行われます。本展は「レーザーEXPO」「レンズ設計・製造展」「光源・光学素子EXPO」「光と画像のセンサ&イメージングEXPO」の4つで構成されています。OPIEは科学分野から産業応用まで、さまざまなフィールドで活用される光技術を網羅的に俯瞰できる技術展示会として、その存在感を高めてきました。

第16回 レーザー学会産業賞 7件選定 授与式=26日

レーザー学会は「2024年度 第16回レーザー学会産業賞」の受賞者を決定した。26日11時に会場内で授与式を行う。レーザー学会産業賞はレーザーに関する製品・技術の開発、実用化、普及などにおいて、国内のレーザー関連産業の発展に貢献したものに贈られる。今年度は優秀賞3件、奨励賞2件、貢献賞1件、選考委員特別賞1件の計7件が選定された。優秀賞の一つは三菱電機の「広動作温度範囲 CWD M 100Gbps (53Gb/s) PAM4 EMLチップ」で、5-85度Cの広い温度範囲で動作する半導体レーザーダイオードチップで、光トランシーバーに同チップを四つ搭載することで、データセンターの400Gbpsファイバー通信を実現する。二つ目は浜松ホトニクスとエスエヌエスが選ばれた。

「レーザー学会は「2024年度 第16回レーザー学会産業賞」の受賞者を決定した。26日11時に会場内で授与式を行う。レーザー学会産業賞はレーザーに関する製品・技術の開発、実用化、普及などにおいて、国内のレーザー関連産業の発展に貢献したものに贈られる。今年度は優秀賞3件、奨励賞2件、貢献賞1件、選考委員特別賞1件の計7件が選定された。優秀賞の一つは三菱電機の「広動作温度範囲 CWD M 100Gbps (53Gb/s) PAM4 EMLチップ」で、5-85度Cの広い温度範囲で動作する半導体レーザーダイオードチップで、光トランシーバーに同チップを四つ搭載することで、データセンターの400Gbpsファイバー通信を実現する。二つ目は浜松ホトニクスとエスエヌエスが選ばれた。

レンズ設計・製造展

共立精機は、レンズ加工の全工程をラインアップする「レンズ加工機メーカー」。今回は新機種「高機能中径研削盤」(MN22LZ80)を出品する。加工対象物(ワーク)は最大で直径80mmまで対応できる。2スピンドル(低回転)を搭載し、C粗・仕上げ加工、面取り加工、非球面加工、外径・段付き加工などをワンチャックで連続で行え、工程集約に最適。新たな加工プロセス(特許出願中)を採用し、旋回角度最大60度、半球超えの高精度な球面加工が可能。光学ガラス・セラミックスなどの脆性材料や、超硬のような難削材にも適用できる。

レーザーEXPO

有力企業の製品・技術

光学技術は、高精度加工技術と高度な部品設計および評価技術を持つ。高精度・高機能な光学部品を製造している。組み立てから仕上げの洗浄、検査測定評価まで一貫して行う。光学結晶の特性を生かした、ほかにはない高機能な偏光素子、波長変換素子を独自の技術で実用化している。今回は深紫外(DUV)レーザー(193nm)や266nmに対応する波長変換素子、波長板、偏光子を中心に出品する。

光技術は先端技術開発の突破口!

光技術のメインプレーヤー 400 を超える企業・団体がパシフィコ横浜に集結

OPTICS & PHOTONICS International Exhibition

OPIE '24

レーザーEXPO / レンズ設計・製造展 / ポジショニングEXPO / 宇宙・天文光学EXPO
光源・光学素子EXPO / 光と画像のセンサ&イメージングEXPO / 光通信・要素技術&応用EXPO

同時開催 OPTICS & PHOTONICS International Congress 2024 2024年4月22日(月)~26日(金) パシフィコ横浜 会議センター

2024 4.24(水) - 26(金) パシフィコ横浜 展示ホールA, B/アネックスホール 10:00~17:00

聴講有料イベント

- 展示会併設セミナー
 - レーザー基礎&応用技術セミナー
 - 光源・光学素子応用技術セミナー
 - 光産業技術振興協会(OITDA) 2024年度 光技術動向・光産業動向セミナー
 - 特別セミナー「自動車に用いられる光センサ・光技術」

聴講無料イベント

- 第7回 天田財団 レーザプロセッシング助成研究成果発表会
- 第7回 TACMIコンソーシアムシンポジウム「最先端光源の開発」
- 光通信技術セミナー「商用化が見えてきた光空間多重通信技術 - 現状と将来」
- 集積コムによる通信コンソーシアム(Com^2)講演会
- オープンセミナー「NICT(情報通信研究機構)の研究者が語る最新研究」
- 応用物理学会フォトニクス分科会主催セミナー「光AI:光コンピューティング」
- チューリッゲン州とベルリンによるワークショップ「フォトニクスとセンシングの最先端を走るチューリッゲン州とベルリン。より深い日独パートナーシップへ」
- オープンセミナー「高性能・高機能化が進むイメージセンサと広がる応用 - 波長・ノイズ・距離・時間・セキュリティ」
- パワーレーザー-DXプラットフォームシンポジウム「多様な利用者によるパワーレーザー施設の活用に向けて」
- 宇宙・天文光学特別技術セミナー
- 出展者セミナー

会場事前登録受付中!

オプトロニクス OPIE 検索

https://www.opie.jp/

Can you control DUV Laser Light?

Frequency conversion Polarization control Phase control

光学技研 https://www.kogakugiken.co.jp Booth No. B-32

複合研削盤

共立精機株式会社

特長

- 最大ワーク径φ80mmまで対応可能!
- 2スピンドル搭載 ワンチャックで連続加工!
- 新加工プロセスにより、高精度な超半球加工!
- 3軸制御よりも省エネ!

新しい加工プロセス

半球超えの球面加工が可能です!